

マレーシアにおける段ボール新工場建設に関するお知らせ

王子ホールディングス株式会社(社長:加来正年、本社:東京都中央区)は、マレーシア中部のセランゴール州に、新たに段ボール工場を建設することを本日決定しましたので、お知らせいたします。

1. マレーシアにおける段ボール事業について

マレーシアにおいて、当社は8箇所(北部地区3箇所、中部地区3箇所、南部地区2箇所)の段ボール工場を有しており、南部地区では現在、3箇所目となる段ボール工場を建設中です。今般、マレーシア経済の中心で今後も需要の伸びが期待される中部地区で4箇所目となる段ボール工場を新設することで、より一層の事業拡大を図って参ります。

また、マレーシアにおいては現在、段ボール原紙マシンの増設を進めており、今回の段ボール新工場建設も、原紙・加工一貫体制の更なる強化に向けた戦略投資の一環であります。

なお、今回の新工場は東南アジア・インド・オセアニア地域における35箇所目の段ボール製造拠点となります。

2. 新工場の概要

現地法人	GS Paperboard & Packaging 社(王子グループ100%出資)
建設予定地	マレーシア中部 セランゴール州
敷地面積	約77,000㎡
段ボール生産能力	約10百万㎡/月
投資総額	約50億円
稼働時期	2022年6月(予定)

本件に関するお問い合わせ先

王子産業資材マネジメント株式会社
常務取締役 カンパニー統括本部長 長谷部明夫
TEL:03-5550-3064

王子ホールディングス株式会社
広報IR室
TEL:03-3563-4523 E-mail:oji-holdings@oji-gr.com

参考資料

東南アジア・インド・オセアニア地域のパッケージング製造拠点を

